

ごあいさつ 3

プロローグ 6

第一部 旅の時代

一 旅の大衆化のきざし 8

二 旅はアミューズメントパーク 10

三 旅は歩いて 11

四 見て食べて旅を楽しむ 12

五 街道絵図を眺め楽しむ 14

六 観光地 江戸と京 20

七 旅の記録 24

八 知られざる旅行家 撫草庵寛雲 25

第二部 旅行の時代

一 旅行は汽車に乗って

(1) 汽笛一声新橋を 29

① 東海道線の開通 30

② 時刻表の定期刊行 31

③ 道中図から鉄道路線図へ 32

(2) 鉄道旅行と旅行案内 42

(3) 修学旅行と団体旅行

① 修学旅行 48

② 団体旅行 52

二 より速く 56

三 観光地東京と京都

(1) 東京 58

(2) 京都 64

四 さまざまな旅行

(1) 温泉旅行と保養 70

① 箱根 72

② 熱海 75

③ 伊豆・伊東 78

④ 北関東 80

(2) 山とスキー 81

(3) 房総の観光

① 気軽に房総へ 82

② 成田・水郷方面 84

③ 船橋・千葉方面 88

④ 房州 90

五 旅行の記録 94

六 旧道旅行

(1) 冒険・探検と無銭旅行 96

(2) 旧道旅行 98

エピソード 102

コラム

・江戸北郊名所への小さな旅 加藤 貴 104

・近世の寺社参詣と御師 原 淳一郎 106

・逃亡者としての旅〜今弘法あらわる〜 西海 賢二 109

・私たちの伊勢音頭―江戸時代の旅と遊興― 山本 志乃 112

・初詣の歴史―近代社会とともに生まれ育った参詣行事― 平山 昇 114

・二つの史資料に見る江戸時代の旅の一断面 櫻井 邦夫 116

展示資料一覧 118